広報大野城
No.1278　2022年（令和４年）３月１日発行
発行日／毎月１日・15日
発行／大野城市　編集／情報広報課
印刷／久野印刷株式会社

〒816-8510 福岡県大野城市曙町2-2-1
コールセンター　TEL 092(501)2211　FAX 092(501)2394
ホームページ　http://www.city.onojo.fukuoka.jp/

大野城市の話題あれこれ

Topics

男女共同参画の20年を振り返り、これからを考える

大野城共生ネットワーク設立20周年＋１記念講演

男女共同参画ネットワーク組織「大野城共生ネットワーク」は、令和２年度に20周年を迎えました。

講師のたもつゆかりさんは、35年間にわたり男女共同参画に関する啓発活動を展開した功績により、内閣総理大臣表彰を受賞。「学ぶことが力となり、男女ともにジェンダーから自由になることができる」とオンラインで会場に呼びかけました。

同じ表彰を受賞したまどかぴあ林田スマ館長との対談では、「一人一人が行動を起こすことで社会は変わる」と訴え、次世代へバトンをつなぐ大切さについてもメッセージを送りました。

自宅療養者等に食料品などの支給や買物支援をしています

新型コロナウイルス感染症の拡大により、保健所から自宅療養を命じられた人が急激に増加しています。

市では、保健所の指示で自宅療養や自宅待機をしていて、親族や知人などから買い物などの支援を受けることが困難な人に対し、レトルト食品等の食料品や、除菌シートなどの日用品を支給しています。

乳幼児がいる家庭では、要望に応じて粉ミルクやおむつを届けます。

申請と問い合わせ先　危機管理課　☎(580)1966

感染力の強い変異株に注意！

新型コロナウイルスの感染拡大防止に協力を

基本的な感染予防策を

◇マスクの正しい着用
◇こまめな手洗い・手指消毒
※ワクチン接種後も、マスクを着用するなど、引き続き感染対策を行ってください。

密接・密集・密閉の回避

◇一つの密でも避け、しっかり換気を行ってください
◇人と人との距離を十分に保ち、大声は避けましょう
◇体がだるい、熱がある、のどに違和感があるなど、いつもと体調が異なる時は、出勤や登校を控えてください

●医療機関の受診に関する相談

◇筑紫保健福祉環境事務所（受診・相談センター）
（平日　午前８時半～午後５時）　☎(707)0524
◇夜間・休日（土・日曜日、祝日）　☎(643)3288

●問い合わせ先

すこやか長寿課健康長寿担当
（すこやか交流プラザ内）
☎(501)2222

支援策

大文字

昭和47年４月１日の市制施行から後一月で、50周年を迎えます。私は、その３年後の昭和50年に入庁しましたが、当時を振り返ってみました。

庁舎といえば役場の建物で、その周りに２階建てプレハブが２棟建っていました。職場は、プレハブの２階で、まだ電卓が余りなく、計算はそろばんをはじいていました。人が通ると床が揺れて、せっかく入れたそろばんの玉が動いてしまい、また計算するはめに度々なりました。

コンピューターの導入は昭和40年代後半で、旧３号線側にレンガ造りの２階に電算室がありました。隣は、ガソリンスタンドや交番があり、向かい側には、どさん子ラーメンや暮らしのセンター家具のはらだの大きな建物がありました。今の庁舎の北側には、博多織工場があり、一日中ガチャンガチャンと機織り機の音が聞こえていました。その先には、ニチイがあり、屋上駐車場に登る、ループ橋が架かっていました。50年経つと高層の建物が増え随分様変わりました。私の仕事も記念の年がラストイヤーとなります。　㊍

三密の回避、マスクの着用、手洗いなど基本的な感染防止対策の徹底をしましょう。

UD FONT by MORISAWA